

## 令和4年度 第3回名取市社会教育委員の会議概要記録

○日時	令和5年1月26日(木) 午前10時00分より
○場所	仙台法務局名取出張所2階 会議室4
○出席者(6名)	玉野井ゆかり委員、大野 英子委員、和栗 幸一委員、 太田 裕子委員、須永 力委員、高橋 真佐子委員
○欠席者(4名)	本郷一浩委員、阿部文男委員、齋藤勇介委員、松田道雄委員
○事務局出席者	教育長 瀧澤 信雄 教育部長 菊池 博幸 生涯学習課 課 長 佐藤 徹也 課長補佐 佐藤 浩 " 生涯学習・青少年係長 菊地 栄一 図書館長 柴崎 悦子
○傍聴人	なし

### 会 議 概 要

1 開 会 進行：佐藤課長補佐

2 あいさつ

#### 瀧澤教育長

本日は足元の悪い中、皆様にお集りいただき感謝申し上げます。1月8日の二十歳を祝う会については、今年度から二十歳を祝う会と名前を改め、実行委員を募って実行委員の企画を取り入れ実施した。若干の反省点はあるが、来年も基本的にはこのような形で取り組んでいきたい。コロナが始まってから3年が経過した。ニュースで5類への引下げが5月にかけてとの話もあるが、学校あるいは社会教育活動全般にわたって少しずつ通常の活動やイベントの開催も行われてきているように感じている。学校でも1月に入ってから感染者が激減した。文科省からは12月ぐらいに黙食は必要ないと方針が出されたが、名取では12月の感染者が1日が多いときは72名の感染者が出たりと見合わせていたが、1月中旬からは段階的に黙食を緩和して給食中の会話も可能な形で取り組んでいるところである。昨年、公民館まつりもほとんどの公民館で開催されているが、新春祝賀会はほとんど中止となっている状況である。生涯学習課主催の事業も今度の土日に海の子山の子交歓会で上山市へ行って交流する事業が行われる。3月18日のまなびフェスティバルも予定通り開催の方向で進めている。本日は令和5年度の方針等についてお話をさせていただく。委員の皆様からご指導ご助言をいただきたい。

#### 高橋議長

この会はこのメンバーでは最後ということで、忌憚のない話し合いができればと思う。

#### 会議成立の確認

名取市社会教育委員会議規則第5条第1項により、委員過半数の出席を確認し会議成立を宣言。

### 会議公開の確認

名取市審議会等の公開に関する要綱第2条の規定により、公開の対象となる旨を告げる。

傍聴席を設けていたが、本日の傍聴者はなし。非公開の議事は予定していないが、非開示情報が含まれる内容となった場合、会議に諮り決定していくことを告げた。

### 3 前回会議の報告

前回会議の会議録を予め送付済みであり、一読されているということで報告に代えた。

### 資料の確認

配布資料を確認。

## 4 議 事

名取市社会教育委員会会議規則第3条第2項により、高橋議長が議事進行

### (1) 協議事項

ア.令和5年度名取市教育基本方針(案)について資料1

資料1について説明 (説明員:生涯学習課 菊地係長)

### 高橋議長

9ページ4の3、まなびパスポート事業について概要を伺いたい。

### 事務局(菊地)

各公民館、各施設の想定している講座対象人数をヒアリングし、事務局として当初1,000名という目標を掲げて実施してきた。結果については1,555名の方にまなびパスポートを配布し事業に取り組んでいる。中には途中でやめてしまった方もいるとは思いますが、当初予定の1,000名の目標を達成し事務局としては一定の周知、PR効果があったと捉えている。

### 高橋議長

ご意見ご質問等いかがか。なければ原案の通り承認でよろしいか。原案の通り承認とする。

次に令和5年度名取市公民館運営方針(案)についてお願いしたい。

イ.令和5年度名取市公民館運営方針(案)について資料2

資料2について説明 (説明員:生涯学習課 佐藤課長補佐)

### 高橋議長

ご意見、ご質問等いかがか。

### 太田委員

公民館の館長体制が地域の代表から職員に代わり、住民としても不安が大きかったが、1、2年が経過した現在の感触を教えてほしい。

### 事務局(佐藤課長補佐)

館長の体制について、令和2年度からこのような体制となった。コロナ禍において、様々な行事ができないこともあり、これを評価するのは難しい。我々としては、公民館館長が代わったことにより以前よりサービスが低下した等言われたいよう館長会議等を行いながら、公民館運営協力委員と力を合わせて公民館活動を図って参りたい。一部の地域からは前の体制が良いという声があるが、今の体制で評価されるように取り組んでいきたい。

和栗委員

以前の体制の館長だとギクシャクしていた。今の館長は、市と直結しているので事務的なこともスムーズに進むような気がする。一生懸命やっていると思う。名取が丘の場合であるが、一緒になって考えてくれるので地域住民に密着してくれている。市の責任者の方が入れれば、連絡がスムーズにいいと私は感じている。

高橋議長

他に意見等いかがか。他になれば、令和5年度名取市公民館運営方針(案)については原案の通り承認でよろしいか。原案の通り承認とする。

次に令和5年度名取市図書館運営方針(案)についてお願いしたい。

ウ.令和5年度名取市図書館運営方針(案)について資料3

資料3により説明 (説明員: 図書館 柴崎館長)

高橋議長

ご意見、ご質問等いかがか。

玉野井委員

学校に図書館司書が配置されており、司書の方が学校の図書委員と連携して読書まっりの活動をしているので、学校としては図書室がにぎわっている。読書に親しむ入口になっていると思う。

柴崎館長

昨年12月8日に来館者が100万人を達成し、盛大にセレモニーをした。100万人目の来館者は増田小学校の2年3組の皆さんだった。予定ではもう少し早く達成するはずだったが、コロナ等で一時期来館者が減ったこともあり遅れてしまった。これからもたくさんの方に来館していただけるよう頑張っていきたい。

高橋議長

他にいかがか。なければ令和5年度名取市図書館運営方針(案)について、原案の通り承認でよろしいか。それでは事務局原案のとおり承認としたい。

(2) その他

なし

(議事一切を終了。高橋議長、降壇。)

5 閉 会

10:45 終了

以上